

## 平成30年度兵庫県健康財団「がん研究奨励賞」及び「腎研究奨励賞」応募要領

### 1 奨励の目的等

「がん」又は「腎不全をはじめ腎・尿路疾患」の予防と診断・治療に関して専門的研究を行っている個人又は施設に助成奨励することにより、がん及び腎疾患にかかる対策の進展に寄与することを目的とする。

### 2 対象

「がん」又は「腎不全をはじめ腎・尿路疾患」の予防と診断・治療に関する研究で、兵庫県内において、①がんの予防と診断治療に関し基礎、臨床及び公衆衛生、または看護・患者支援・緩和医療等に専門的研究に従事している研究者（医師、技師、看護師等）又は施設 ②腎不全をはじめとし腎・尿路疾患の予防と診断・治療に関し基礎及び臨床部門で専門的研究に従事している研究者（医師、技師、看護師等）又は施設で、平成30年4月1日から平成31年3月31日の期間内に開始及び終了する研究を対象とする。ただし、次に掲げるものは除く。

- (1) 40歳以上の者
- (2) 大学・大学院の教授又はこれらに相当する職にある者
- (3) 他から助成金又は奨励金を受けている研究
- (4) 前年度に当奨励賞の助成金を受けた研究

※応募は一人又は一施設につき一研究とし、がん研究奨励賞及び腎研究奨励賞への同時応募はできないものとする。

### 3 申請できる経費

研究活動に必要な旅費、消耗品費、通信・運搬費、印刷費等（ただし、机、いす、コピー機、パソコン及びパソコン関連機器等当該研究終了後においても使用可能な設備・備品の経費は認めらない。）また、旅費は研究と関連のある学会等以外のものは認めないものとし、旅費の上限は助成決定額の20%以内とする。

### 4 奨励賞助成金の額

がん研究1題について100万円、腎研究1題について50万円を限度とする。

### 5 奨励研究数

がん研究奨励賞は概ね3～5研究、腎研究奨励賞は概ね1～3研究とする。

### 6 応募方法

所定の申請書(別添)を使用し、所定の推薦書、実施計画書及び収支予算書を添付し、応募先に送付するものとし、推薦書の推薦者は、「がん」又は「腎不全をはじめ腎・尿路疾患」の予防と診断・治療に関連する施設の長又は個人とする。

### 7 応募・照会先

公益財団法人兵庫県健康財団 健康づくり部健康づくり課 担当：和久秀則  
〒652-0032 神戸市兵庫区荒田町2丁目1-12  
Tel：078-579-0600 Fax：078-579-1400

### 8 応募受付期間 平成30年1月4日(木)～平成30年2月28日(水)

### 9 審査・選考

がん研究奨励賞、腎研究奨励賞ごとに、外部委員を含めた審査委員会において審査の上、奨励金贈呈者及び贈呈額を決定し、応募者に通知する。(平成30年5月中旬予定)  
奨励賞の贈呈は、概ね平成30年6月頃とし、振込みは贈呈式後所定の手続きを経て行う。

### 10 報告

- (1) 「がん研究奨励賞」又は「腎研究奨励賞」を受けた者は、平成31年4月30日までに研究成果報告書(実績報告書)を理事長に提出しなければならない。なお、報告書の要旨を取りまとめて公表する予定としている。
- (2) 上記(1)に添付する収支報告書には領収書を添付しなければならない。

- (3) 助成を受けた研究について、研究成果の発表を行った場合には、論文の別刷を提出しなければならない。
- (4) 研究成果を発表する場合には、兵庫県健康財団「がん研究奨励賞」又は「腎研究奨励賞」を受けたことを明示しなければならない。

11 個人情報の取扱いについて

当財団では、応募に伴って取得する個人情報について以下の通りに取り扱う。

・応募にともなって当財団が取得する個人情報は、審査・選考及び応募者への連絡に利用し、他の目的では利用いたしません。また、本人の同意なく、第三者への提供または委託することはありません。

・ご記入いただきました個人情報の利用目的の通知、開示、内容の訂正、追加または削除、利用の停止、消去及び第三者への提供の停止のお手続きは、下記の窓口までお問い合わせください。

【個人情報の取扱いについての問い合わせ窓口】

公益財団法人兵庫県健康財団 総務部総務企画課

Tel : 078-579-1300 e-mail : [somukikaku@kenkozaidan.or.jp](mailto:somukikaku@kenkozaidan.or.jp)

※募集への応募をもって上記事項にご同意いただいたものとさせていただきます。

12 反社会的勢力からの応募について

反社会的勢力および反社会的勢力と関係すると認められる個人または団体、施設からの応募は受け付けない。

13 倫理委員会の承認について

応募者の所属する各機関において倫理委員会の承認が必要な研究については、研究の開始にあたり承認を得るものとする。

(倫理委員会の承認が必要な場合は、奨励賞研究費の振込にあたり承認を得た旨の文書を提出するものとする)

14 その他

この助成事業は、研究される方々の計画的な研究や研究期間の確保などを考慮し、予算の正式決定前に募集するもので、平成30年3月中旬に開催予定の理事会の決議を条件とする。

15 施行期日

この要領は平成29年12月7日から施行する。